



鈴木雅之、プラザ初来演決定!!

Masayuki Suzuki Concert

～taste of martini tour 2009～ Still Gold

鈴木雅之といえば、「大人のLOVE SONG」。「もう涙はいらぬ」、「ガラス越しに消えた夏」...。ヒット曲の数々を、時に熱く時に切なく、じっくり聴かせます。ご期待ください!

と き 5月30日(土) 午後6時開演

と ころ サンホール

入 場 料 6,500円 ※当日は1,000円増し

全席指定

※未就学児の入場はご遠慮ください。

4月5日(日)から発売!

(発売日はお一人様5枚まで)

プラザ窓口 : 午前9時～午後8時30分

プラザ電話予約 : 午前9時～午後8時30分(発売日は正午～)

チケットぴあ : 午前10時～午後6時(☎0570-02-9999 Pコード:315-471)

[発売日特電]午前10時～午後11時30分(☎0570-02-9533)

詳細については、市ホームページなどで随時お知らせします!

知
って
考
えて
く
だ
さ
い

土岐市の財政のこと

このコーナーでは、財政の仕組みや本市の実情についてお知らせします。

総務課財政係 内線226・227

最終回 土岐市の財政は大丈夫?

平成18年6月に報じられた北海道夕張市の財政破たん以降、「私たちのまちは大丈夫か?」という自治体の財政に対する心配が全国的に広がりました。このことを受けて、自治体の財政健全化についてさまざまな議論がなされ、財政破たんを未然に防ぐために自治体の財政状況をガラス張りにして、市民の皆さんにチェックしてもらう動きが加速しています。

そのような流れの中、市の収入に占める借金返済額の割合を示した本市の実質公債費比率(平成15～17年度決算の平均)が、県内の市町村で2番目に悪い数値の21%であったと平成18年8月末に報じられ、多くの皆さんから心配の声が聞かれました。この数値は25%を超えるとイエローカード(警告段階)、35%を超えるとレッドカード(財政破たん)といわれているからです。

そこで、市では実質公債費比率を一刻も早く改善するために「公債費負担適正化計画」を策定し、行財政改革を進めてきました。その後の比率は、過去に当コーナーでお知らせしたように、平成18年度(16～18年度の平均)では19.7%に、19年度(17～19年度の平均)では13.8%と、着実に改善してきています。

実質公債費比率だけでなく、そのほかの財政健全化判断指標についても、現段階ではいずれもイエローカード、レッドカードの数値を下回っています。また、貯金に当たる基金の残高は、平成12年度末に約107億円であつ

たものが17年度末には約75億円まで減少したものの、19年度末では約84億円とやや増加傾向にあります。さらに、借金に当たる市債の残高(すべての会計の合計)については、平成19年度末では約442億円で、11年度末の約546億円をピークに着実に減少しています。

以上のことからすると、「土岐市の財政は大丈夫?」との問いに対しては、「現在のところは大丈夫」という答えになるでしょう。

しかしながら、平成21年度予算についても、折からの不況で収入の根幹となる市税収入の増を見込むのは大変厳しい状況であり、基金を約5億円崩して収入を補う内容となっています。また、今後の見通しとして、少子高齢化に伴う福祉関連の経費が増大していくことは明白です。

ですから、「土岐市の財政は大丈夫」と楽観視することなく、私たちの子どもや孫など将来を担う土岐市民のために、先を見据えた財政運営をしていかななくてはなりません。先行きが不透明な経済状況を考えると、この先は市民の皆さんの負担増となる手数料や使用料の見直しという問題に直面するかもしれません。

人にやさしく、いつまでも住み続けたいと思う土岐市にするために、主人公である市民の皆さんも市の財政について知っていただき、考えていただきたいと思います。